

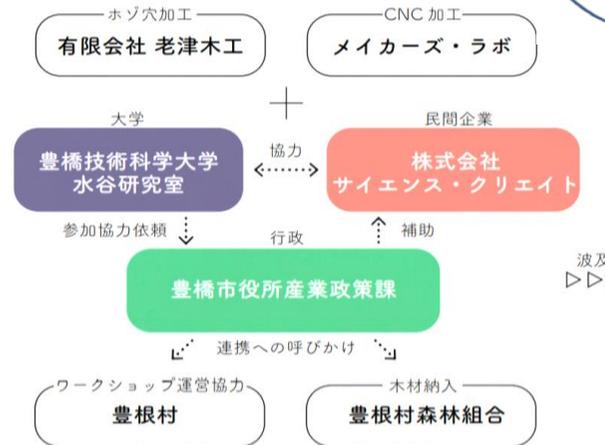


目指すゴール

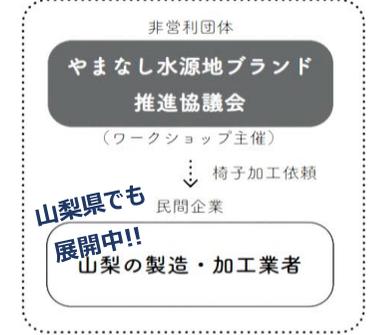


小さな町の木工屋さんとして、お客様の想いをカタチにするお手伝いをさせていただいております。

2016年に産官学が連携をした取り組みとしてPOMChairの開発に携わらせていただきました。POMChairは、行政主導型施設メイカース・ラボとはしが公共施設と連携がとりやすい利点を生かし、豊橋技術科学大学大学院サークル・工学研究科准教授水谷先生と連携し、デジタル工作機器を使用した「デジタルファブリケーション」という新たなものづくりの基盤をつくる取り組みから始まりました。そこに、地域間伐材を取り入れることで利用機会の拡大と地域コミュニティの活性化を促しています。



ノウハウを伝授することで
 全国どこでも地域間伐材を使用した
 ワークショップが開催できます!!



オーナー様随時募集中です!

SDGsの取り組み紹介

POMChairを使った取り組み

間伐材を使用したイス作りワークショップや出前授業の開催。
 間伐材問題や森林環境を説明するなど、参加された方々へ森林を守るための木育活動を行っています。これからの未来を創る子供たちや、ご家族様が環境問題を考えるきっかけづくりの場を提供しております。



端材の有効活用



製作過程で発生した間伐材の端材は豊川特別支援学校・木工班へ提供。積み木制作の技術指導や、木工教室などの出前授業も行っています。生徒が作った積み木を販売する場を提供し、ものづくりの遣り甲斐・社会との関わり・就労に対する意欲関心を高めてほしいと実施しています。

その他にも、「持続可能な森林経営支援」や「森林資源の循環利用」エシカル消費を意識した「環境への配慮」など、ゴールに向けて様々な取り組みを行っています。

※ 弊社の目指すゴール（4.6.7.9.11.12.13.14.15.17）※